

## 2市2町合併に関する住民説明会質疑等の総括

2市2町の28会場で開催された、合併に関する住民説明会では、131人の方から約500件の質問や意見が出されました。

質問、意見の主なものを紹介します。

### (1) 新市の名称について

- さまざまな恩恵を受けている石鎚にちなみ、石鎚市をお願いしたい。(東予市)
- 西条市18,000は非常に重い。もし石鎚になれば問題になってくると思う。慎重をお願いしたい。(東予市)

### (2) 新市の事務所の位置について

- 合併すれば、市役所は絶対に遠くなると思う。また、地域が広くなれば、行政サービスが低下するのは絶対である。(西条市)
- 新庁舎を10年以内に建設することだが、金もかかるので合意できない。「総合支所方式」で、既存の庁舎を活用したり、必要に応じて増築、拡張する方が、財政面からもよいのではないか。(西条市)
- お金がないので合併するのに新しい市になったとき新庁舎を建てるのは、あまりにも知恵がないように思うのだが、ご意見をお聞かせ願いたい。(丹原町)

### (3) 将来構想・新市建設計画について

- 新市建設計画を最終的にやるかやらないかを決めるのは、住民である。その「決め」の判断として、住民投票を実施する予定はあるのか。(西条市)
- 意向調査では、「合併に期待すること」の一番に「自治体の行財政が効率化される」がある。合併後も職員数はそのままとして、諸条件については高い方に合わせていくとしているが、どこが効率化されているのか。(西条市)
- 財政問題について、合併特例債が464億円とのことだが、これはいずれ返済しなければならぬ金だと思う。20年先に果たして財政の健全化が保たれるのか。特に今の不況下、税収の落ち込みもあると思うが、財政の見通しはどうなっているのか。(西条市、丹原町)

### (4) 企画関係について

- 新市が誕生した場合、議会議員の定数が減る中で、住民の意見をどのように吸収していくのか。地域審議会以外に、住民の声を反映する組織が必要になるのではないかと。地域審議会委員の任期は長くすると惰性になるので、短期間で審議するような方法がよいのではないかと。(西条市)
- 地域審議会のメンバーがどのような形で選ばれ、機能するのか教えていただきたい。議会の議員や仕事がダブルではないかと。(東予市)

### (5) 財務関係について

- 2市2町の基金残高、地方債残高それぞれ格差があるが、合併した後、その後始末はどうするのか。(西条市)
- 「入湯税」には反対する。出来ればやめてほしい。どうしても導入するのなら減額して欲しい。(西条市)
- 現在、西条市では納税貯蓄組合に補助金を支出しているが、合併後は事務経費のみが支給されるように聞いている。

- この方針は協議会で決定されているのか。(西条市)
- 交付税が下がった場合、住民にどのくらい税の負担が生じるのか。(東予市)
- 個人市民税の均等割の税率が、2,000円が2,500円になるとあるが合併するのにメリットではない。(丹原町)
- 合併して10年間で136億の効果があるとの説明だが、その間は税金も上がらないと思うが、その後についてどうなるのか。(東予市)

### (6) 総務関係について

- 行政連絡機構について、自治会を通じての行政からの連絡手法は、2市2町ばらばらだが、どのような形で連絡が流れていくようになるのか。(西条市)
- 防犯灯の設置について、合併しても同じか。(東予市)
- 議員報酬や、特別職の報酬が、一番高い西条に合わせるようになっているが、今の社会情勢は非常に厳しい状況なので高い方にするのではなく、みんなが潤うまちづくりを目指し報酬も考えていただきたい。(東予市)
- この合併に関する職員数では188人削減すると数を決められているようであるが、出来るだけ人員を削減し、人件費を削減し住民生活の向上になるようにされたい。(丹原町)
- 瀬戸内バスが自治体補助で明河まで走っているが、現在の調整内容についてお聞かせ願いたい。(丹原町)
- 合併資料の町名・字名の取扱いは「丹原町、小松町」を残すのをやめてほしい。(丹原町、小松町)
- 明徳については、小松町、丹原町にあり、大字名を変えなくてはいけないと思うので、「新市名丹原町」のほうが良いのでは。(丹原町)
- 現在の小松町の名称を、新市の中でも残していただきたい。(小松町)

### (7) 住民関係について

- 橘地区や氷見地区は、印鑑証明などは旧小松町役場へ取りに行っても、窓口が対応できるのか。(西条市)
- 印鑑証明、戸籍謄本等の手数料は、丹原町、小松町、東予市、西条市は同一の料金になるのか。(西条市)
- 住民サービスとして、例えば、窓口の受付を21時まで延長する、といったことは出来ないのか。(西条市)
- 住民票の交付等について、祝祭日でも大手のスーパーマーケット等で手続きが出来るように考慮していただきたい。(西条市)

### (8) 福祉関係について

- 加茂・市之川地区で一番心配なのは病気や高齢化で、病院や買物に行けなくなった場合にどうしようかということである。コミュニコミュニティバスを導入するか、ジャンボタクシーを1日1往復、週に2回程度運行してほしい。(西条市)
- 医療保険の3割負担等、高齢者が暮らしにくい方向になっており、高齢者が楽しく暮らせる施策を実施していただきたい(西条市)。
- 大保木の診療所については、今からますます高齢化が進むので、これまで以上に充実していただきたい。(西条市)